



上天草市立上天草総合病院

地域医療連携通信

あこ

上天草総合病院理念
信頼される地域医療
基本方針

1. 私達は、患者様中心の医療をめざします。
2. 私達は、地域に根ざしたこころあたたかな医療を提供します。
3. 私達は、患者様に快適で安全・安心な医療を提供します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。
5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。
6. 私達は、健全な病院経営をめざします。

上天草市立上天草総合病院 地域医療支援部

FAX : 0969-62-1547(直通)

住所: 866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話: 0969-62-1122(代) FAX: 0969-62-1546(代)

URL : <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/>Eメール : kamiama@cityhosp-kamiamakusa.jp

発行責任者: 地域医療支援部長 福田 誠

上天草けーな健康フェアを終えて

副院長兼眼科部長

竹下 哲二

11月23日勤労感謝の日に、第二回目となる上天草けーな健康フェアが開かれました。第一回目の昨年は松島総合センターで開催されましたが、今年は大矢野総合体育館に場所を移しての開催となりました。前日の雨は上がっていたものの、年末並みという寒さに加え風も強く体育館は冷え冷えとしていました。



手洗い体験

10時の開会前からお客さんの出足は好調。蓮尾院長の開会宣言の後、樋島保育園の子どもたちによる元気のいい太鼓の演技でフェアは始まりました。一部の部署を除き、病院と看護学校から200名以上の職員学生が役割分担してブースを開きました。また昨年に続き、天草郡市薬剤師会の皆さん、熊本大学HIGOプログラムや薬学部の皆さん、企業各社の皆さんにもご協力いただき、大規模なフェアとなりました。今年は大矢野広域連合消防からも消防車や救急車の展示、消防服の体験試着など行っていただきました。とある来場者の方からは「こんなに盛大な会ならもっと上手に宣伝したらよかったのに」という貴重なご意見もいただきました。



救急蘇生体験

昨年は小学生の子どもさんたちにたくさん来ていただいて好評でした。今年はその年齢幅をもう少し上まで広げたいというもくろみがあったのですが、これはあまり成功とはいえ、やはり一番のお客さんは小学生の皆さんでした。病院に子どもさんが来られると検査の器械を怖がってなかなか検査させてもらえないことが多いのですが、フェアのブースとなると自分から器械に向かって首を突っ込んでくる子どもさんが多かったのは面白く感じました。

次ページへ続く ▶



塩分摂取量クイズコーナー

職員がそれぞれの専門領域についてわかりやすくお話をするミニ市民講座は学生さんの呼び込み効果もあってどの講座も立ち見が出る大入り。もっと多くの部署から話をした方がよかったかもしれません。特別講演の石塚俊紀先生の腎臓のお話やNHK「みんなのきょうの料理」にご出演の渡辺あきこさんのお話には皆さん真剣な表情で聞き入っていました。



ミニ市民講演

昨年にくまモンが来てくれましたが、今年は午前中に上天草四郎くんが来てくれたのでくまモンは来ないのかと思ったら、終了近くなった午後2時過ぎにやっぱり登場。お客さん方はもちろん、ブースにいた職員までがカメラ片手にぞろぞろとステージに詰めかける

という光景が見られました。子宮頸がん啓発ボーカルユニット「S.K.K.」のステージは前振りがなかったので皆さんちょっとポカンとされていました。その時になって気づきましたが、婦人科のブースがありませんでした。ここはもう少し企画を煮詰めておくべきだったかもしれません。

昨年の松島に続き大矢野で開催してみても、やはり上天草市の人口の中心は天草五橋付近にあり、市立病院としての使命を考えたとき病院の移転を真剣に検討すべきだと感じた一日でした。



くまモン救急蘇生

ヤマハ天草製造工場 総合防災訓練に参加して

DMAT 隊員 片山 卓也

東日本地震や熊本地震のような大規模災害、自身の回りに起きてもおかしくはありません。また、自然災害だけではなく事故はもっと身近に起こり得ます。災害や事故が発生した時にどのように行動すべきかは日頃からの訓練にかかっています。

11月10日にヤマハ天草製造株式会社で総合防災訓練が行われました。消防署と病院、ヤマハの合同で、当院からは我々DMATだけではなく、病棟や外来の医師・看護師など18名が参加しました。

今回のような事業所での訓練は上天草では初の試みだそうです。訓練内容は、「爆発事故発生」「ヤマハ自営の消防班が初期消火」「一報から消防隊に続いて救急隊が駆け付け、消火活動や人命救助、救護所の立ち上げ、一次トリアージ」「DMAT派遣要請から到着、傷病者の二次トリアージ開始・処置開始・優先度の高い患者より搬送」までを行いました。

我々は既存施設内での救護所の運営を行いました。実際の現場で起こるような問題に直面しました。重症患者の救護所スペースが狭く、さらに入り口が1つしかないために傷病者の搬送に支障をきたしました。また、ホワイトボードを所内に入れることができず情報が分断されたりしました。この

ように実際の現場では、予期できない困難が待ち受けていると思い知らされました。

後日、写真や動画を見返した時に、訓練中には分からなかった『良かった点』や『反省点』が見つかりこのような訓練を反復することの重要性にも気づかされました。

さらに今回の訓練を通して災害時における消防組織と医療組織の密な連携の必要性を感じましたのでこのような総合防災訓練が継続することを期待しています。



上天草地区感染対策講演会を開催して

地域医療支援課長 東矢 義光

1年程前、和田先生から「徳田浩一先生を知っている？」と声を掛けられました。徳田先生は平成7年6月から約1年間、鹿児島大学から当院の小児科医として赴任されていたので勿論存じ上げていました。和田先生とは感染対策研修会で同席されたそうで、現在は、東北大学病院で勤務され感染対策研究を行われているとのことでした。その内に当院でも是非講演をと和田先生が相談されたら、話が順調に進み、今年の11月16日に上天草地区感染対策講演会として当院で開催されることになりました。

当日は、院外からも受講者があり、100名を超える参加者で6階講堂に入れたい人もあったようです。講演会は、和田先生を座長に、一般演題として古川歩生先生が「結核の診断と治療」、特別講演として東北大学病院感染管理室・特命教授の徳田浩一先生が「迫り来る院内感染リスクの対策 ～新たな感染症の脅威～」と題して、ニュースなどでも話題になっているエボラウイルス病・MERS・鳥インフルエンザ・麻疹・抗菌薬耐性菌などの感染推移や対策方法を懐かし

い鹿児島弁のイントネーション混じりでお話してくださいました。まとめとして、医療施設の職員はさまざまな病原体の感染リスクに常にさらされているので、自分もとより患者を守るためにも、基本的な感染対策を日々実践し、感染拡大リスクを最小限に抑えることが大切とのことでした。当院でも感染対策委員会が定期的に勉強会を開催し、手洗い・マスク等の感染対策の重要性を周知してくれていますが、自分自身を振り返ると、インフルエンザ等の時期が終息するとマスクも手指消毒もいい加減になってしまっており反省させられました。

講演後、徳田先生の思い出の場所でもある吉田食堂で、当時小児病棟に勤務していた職員も交えて食事会を行いました。写真を見ながら昔話にも花が咲きましたが、教授になられた今でも当時と変わらず物腰柔らかく実直な先生でした。「また講演に来ます」と帰りましたが、その内に一緒に働けたらと思ったのは私だけでは無いようでした。

年末年始の外来診療について

12月29日から1月3日まで外来休診となります。ただし、12月30日、1月2日は下記の通り外来診療を行います。

12月30日（土） 内科（樋口医師・溝部医師・糸永医師）、外科（福田医師）、眼科、産婦人科、
歯科口腔外科、リハビリ

1月2日（火） 内科（和田医師・古川祥医師）、外科（城野医師）、リハビリ

研修会・勉強会の行事予定表

12月6日（水）	学研・基礎研修 褥瘡を予防する～発生要因の理解とアセスメント～	17:30～ 当院6階講堂
12月8日（金）	天草Lung Cancer Symposium	18:15～ 看護学校2階
12月20日（水）	学研・中堅研修 苦手意識をなくそう！不整脈の特徴を正しく理解し、 危険な不正脈に備える	17:30～ 当院6階講堂
12月23日（土）	がんサロン	12:00～ 当院6階食堂

医療施設の皆様の勉強会・研修会への参加をお待ちしています。
参加申し込み・内容等については、地域医療連携室までお問い合わせ下さい。

編集後記

〇意気揚々と今年の1月に、今年は「習い事」を始めようと決意をしたのですが、うやむやのまま過ぎてしまいました。来年こそはと、今のところ気合十分ですが、皆さんは1年を振り返りいかがだったでしょうか。残すところあとひと月、多忙な時期となりますが、くれぐれも身体に気をつけてお過ごし下さい。（森口）

12月 診療案内

	月	火	水	木	金	休診日
内科 〔代謝内科 消化器内科 呼吸器内科〕	樋口 定信 和田 正文 古川 祥太郎 熊大代謝内科	和田 正文 溝部 孝則 古川 祥太郎	樋口 定信 担当医 古川 歩生 中村 太造	樋口 定信 溝部 孝則 和田 正文 守田 雄太郎	溝部 孝則 古川 歩生 担当医 樋口／古川(祥) (隔週交代)	
循環器内科	石井 正将	—	古川 祥太郎	—	西原 大貴	
小児科	—	熊大	—	熊大	—	
外科・肛門外科 消化器外科	福田 誠	城野 英利	福田 誠 蓮尾 友伸	城野 英利	福田 誠 (2,4) 城野 英利 (1,3,5)	
整形外科	藤松 晃一	上原 悠輔	藤松 晃一	【午後2時～】 林田 一公 (井戸川 友樹) (胤末 亮)	藤松 晃一	12/28(木)
※毎週木曜日(予約制)は午後2時から午後5時まで診察を行います。 ※毎週火曜日の診療開始は10時20分から、受付は11時までとなります。						
産婦人科	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	
耳鼻咽喉科	—	熊大	—	熊大	熊大	
眼科	栗井 麻衣子	竹下 哲二	竹下 哲二	竹下 哲二	竹下 哲二	
※午後は、検査の予約外来です。ただし、月・水曜日は手術日です。						
皮膚科	—	—	—	尹 浩信	—	
泌尿器科	—	小川 愛一郎	—	—	—	
超音波・ 内視鏡センター	蓮尾 友伸 城野 英利 古川 歩生	蓮尾 友伸 福田 誠 古川 歩生	城野 英利 和田 正文	蓮尾 友伸 福田 誠 古川 歩生	蓮尾 友伸 福田 誠 城野 英利	
歯科・口腔外科	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	
※午後は、1時～4時30分まで受け付けます。						
教良木診療所 応援	担当医	中村	応援	応援	樋口 定信 古川 祥太郎 (隔週交代)	
御所浦診療所 応援	竹下 哲二 (午前)					

※診療受付時間は午前8時30分～11時30分まで行います。

※脳神経外科は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制)

※歯科口腔外科は月～金の午後も診療を行います。